

【アイデア部門】

価値転換賞 毛利 元紀

地球科学を駆使したユニバーサルなジオツーリズムによる 観光振興と新たな業態・サービスの確立と提供

ユニバーサルなジオツーリズムとは障害者や高齢者など観光の際の移動やレクリエーションに不自由さを感じる方々に対して、観光のプランナーやコーディネーター、介助者が事前に安全上の危険がある場所を調査・検証したうえで計画し、ジオ的な観光スポット(地域の地形地質がつくる自然景観やそれにとまなう景勝地)のうち障害者や高齢者が見学できそうなビューポイントを抽出して実行する観光のプランニング、それにもとづくサービス、一連のスキームのことである。

視覚障害者においては現地での触察による岩石や地形模型、蝕地図(火山地質図や地形分類図の3Dモデルなど)の体験、気象(気温・湿度・日射量、風向・風速など)の実感、音声読み上げ機能や聴覚教材を用いたアクティブラーニングの展開、ジオカヌーの乗船によるあそび・体験的な学びの機会を観光サービスとして提供する。このサービスを業態として確立し、視覚障害者雇用を増やして促進するためには視覚障害者への地球科学の専門教育を広く深く行い、視覚障害者専門のジオガイドの養成をすることが必要である。またこのサービスの支持母体となりうるユニバーサルツーリズムの活性化が重要で、運営の司令塔であるユニバーサルツーリズムセンターの機能強化や活動機会の拡大と発展が今後の課題である。

審査員コメント

ユニバーサルツーリズムという言葉が広まっていますが、視覚障がい者がどうすれば旅を楽しめるのか、ノウハウが蓄積されておらず、取り組みとしては不十分だと感じていました。このような視覚障がい者の方にその人の目線で旅を楽しんでもらえるような取り組みは素晴らしいと感じました。

視覚障がい者の職域拡大という観点からも、障がい者を価値として活躍することが可能で、具体的に実現可能な良いアイデアと思います。



毛利 元紀

私は何事も物事を進める上で地道に積み上げていくことが重要であると考え、決して焦らず日々、努力精進していくことで、着実にステップアップできるものと確信しています。幅広い領域に興味・関心を持つことは、深い思考につながるので、私が好きな地質以外の分野にも智識・理解を深めたいと考えます。